

# 市民のための科学技術週間イベント

## - 概要詳細資料 -

### 1. 開催主旨

文部科学省が制定する科学技術週間への盛り上がりをつくり、地域の皆様が科学技術に親しむ機会を提供しながら、未来の科学技術分野への関心を育むことを目的とした科学イベントを開催いたします。

### 2. タイトル

SCIENCE & TECHNOLOGY PRE EVENT 2025

夢中になれる科学が、このまちにある。

### 3. 概要

日本で最も多く研究機関が集まるつくば市で開催する、1日限りの研究体験イベント！

科学技術週間に向けて、研究者と市民が交流を通して、最新の研究成果や技術を体験できるプログラムが満載。子どもから大人まで楽しめるイベントです。

日程：2025年4月12日（土）

時間：10:00～15:00

会場：つくばセンター広場 / つくばセンタービル1F co-en

入場料：無料（一部体験は参加費が必要）

### 5. 実施体制

主催：つくばまちなかデザイン

共催：つくば市

つくばセンター地区活性化協議会

つくば観光コンベンション協会 他

協力：ニコニコサイエンス 他

### 6. 対象

市内外の幅広い年齢層の方々（特に小中学生とそのご家族）

### 7. 主なプログラム内容（★...特に研究機関にご参加いただきたいプログラム）

#### ① サテライト機関ブース - 機関出展ブースエリア ★

各機関が「拠点」を構えるエリア。研究成果やテーマを体験できる研究ブースが一度に集結！

時間：10:00～15:00

場所：センター広場フォーラム（1F）

補足：各機関ごとのテントを設置し、ポスター展示、実物サンプルの展示、ワークショップなどを通じて、活動内容への理解と関心を深めていただける場となっています。

#### ② トークライブ - 研究の今を知る！（協力：ニコニコサイエンス）★

研究者たちが次々と登壇！自分たちの研究について熱く語るリレー形式のトークイベントです。

科学の最前線から、研究成果までのチャレンジ談や研究の裏話まで、ここでしか聞けない話が盛りだくさん！

時間：11:00～13:00 ※参加機関の数によって変動

場所：トークエリア（co-en内に設置）

補足：機関のミッションや研究内容について紹介するトークイベントです。現地会場での講演に加え、オンライン配信も同時に実施します。科学技術の最先端を多くの方にお届けし、深く知っていただける機会を提供します。

#### ③ 未来を覗き見 - 研究者が見据える未来を覗こう！★

未来へのビジョンを描き出す、参加型の特別エリアです。少し先の未来を体感することで、科学技術が

もたらず新しい世界のイメージを共有する場を提供します！

時 間: 10:00～15:00

場 所: つくばセンター広場(モニュメントプラザ)

補 足: 現在機関において研究や開発をしている活動内容やテーマを通して、来場者に未来の暮らしを想像していただくためのエリアです。(参加機関の皆様からは、活動内容やテーマをご提供いただきませ

#### ④「研究×体験」- 触れるサイエンスブース

昆虫や微生物の観察・実験体験、古生物を出現させるVR体験など、研究内容をテーマにした体験コーナー。(つくばまちなかデザインにて開発したプログラムを実施予定)

時 間: 10:00～15:00

場 所: 触れるサイエンスブース(co-en内に設置)

補 足: 市民が実際に研究テーマを体験するブースです。科学に関心を持つきっかけを提供することを目的とし、日常では出会う機会の少ない実験やものづくりを通して、科学の面白さや奥深さを実感していただきます。

#### ⑤ 未来想像広場

未来へのビジョンを描き出す、参加型の特別エリアです。少し先の未来を体感することで、科学技術がもたらず新しい世界のイメージを共有する場を提供します！

時 間: 10:00～15:00

場 所: つくばセンター広場(モニュメントプラザ)

補 足: 親子連れや子供を中心に誰でも楽しめるコーナーです。来場者が未来のまちやくらしの姿を想像し、色や言葉で表現する参加型ワークショップを開催。未来を考えるきっかけを提供します。

#### 8. 実施費用

参加に伴う謝礼のご用意はございませんが、代わりとして会場をご利用いただける物品(テント、机、椅子など)についてはつくばセンター地区活性化協議会およびつくばまちなかデザインが所有する備品を無償でご提供いたします。また、イベント参加者からの参加費等につきましては、各機関にて設定・徴収いただけます。

## 前回の実施状況について

今年度のイベントでは、市内外の多くの研究機関にご協力いただき、市民の皆様が科学技術を身近に感じていただける場を提供することができました。以下、主な実績についてご案内させていただきます。

- 前回の公式ページ
  - <https://www.tsukumachi.co.jp/science-technology-preevent2024>
- 参加者数
  - 当日の現地会場では延べ約1,500名、ニコニコサイエンス累計来場者数8,500名の方が来場し、小学生からご高齢の方まで幅広い世代の皆様が科学に触れる貴重な機会となりました。
- 参加機関
  - 市内に拠点を構える13の研究機関(他20事業者)にご協力いただき、市民をはじめ多くの方々に科学に触れる機会をご提供いただきました。(敬称略)
    - 宇宙航空研究開発機構 筑波宇宙センター
    - 産業技術総合研究所
    - 高エネルギー加速器研究機構
    - 国際農林水産業研究センター
    - 森林研究・整備機構 森林総合研究所
    - 筑波技術大学
    - 筑波大学
    - 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構
    - 筑波実験植物園
    - ナノアーキテクトニクス材料研究センター
    - 物質・材料研究機構
    - 防災科学技術研究所
    - 量子場計測システム国際拠点
- ブース出展
  - 最新の研究成果や技術について、ポスターやサンプル展示、実験デモンストレーション等、研究の一端に触れられる貴重な機会を提供いただきました。
- トークイベント
  - 各研究機関の研究者による最新の研究テーマから機関におけるミッションなど、各機関の専門分野をお話しいただき多くの方にご視聴いただきました。
- 体験型ワークショップ
  - 子どもから大人まで楽しめる科学実験や工作のワークショップが実施され、体験を通して科学に触れる機会を提供いただきました。
- 参加者の声(一部抜粋)
  - 普段なかなかお話しする機会がない研究分野について理解が深まった。
  - 研究者とインタラクティブな要素が多く、子供が非常に興味を持ち参加していた。親も勉強になった。
  - 研究者の方々のお話がわかりやすく、楽しませていただきました。
  - 子供たちにも丁寧に対応いただいた点や、魅力的な体験に繋がり大変満足度の高いイベントでした。
  - 様々な展示を見たり、触ったり動かしたりして学べる機会はないです。お話も興味深く、最初から最後まで大人も楽しめる内容でした。